

[通常機体]レ A

レーテ・ドーガ

機体名	レーテ・ドーガ	画像
型式番号	AMS-119N	
英語名	ROTE DOGA	
所属	ネオ・ジオン	
パイロット	シャア・アズナブル	
装甲材質		
装備		
作品名	-	
参考書籍	HobbyJAPAN 1988年6月号 No.229 HobbyJAPAN 別冊機動戦士ガンダム新世代へ捧ぐ	

内容

ネオ・ジオンを再興した総帥シャア・アズナブルは自らを含むニュータイプ・パイロットの必要性を重視、サイコミュ・システムを導入したモビルスーツの開発を命じた。

設計はネオ・ジオンのニュータイプ研究機関で行われ、汎用量産機 AMS-119 をベースに新型機の試作が開始されることとなる。

こうして誕生した機体には AMS-119N、AMS-120 の開発コードが与えられていたが、いずれも所期の目標値を達成するには至らなかった。

後にこのニュータイプ用モビルスーツの開発はアナハイム・エレクトロニクス社に委ねられ、より可能性の高かった AMS-120 は MSN-03 ヤクト・ドーガへと発展していく。

さらに、その過程で得られたデータを MSN-04 サザビーが設計され、ニュータイプ用モビルスーツは最終的完成を見るのである。

この試作された AMS-119N の 1 機は真紅に塗られ、MSN-04 の完成まで暫定的にシャア専用機とされていた。

備考

模型作例であって公式の機体ではないが、昨今では系列機体として組み込んでいる資料もある。(ガンダム MS 列伝など)

ただし、執筆者による暴走も考えられるので参考の際は注意が必要。

装備

両脚部に 3 機ずつファンネルを搭載。

シールドはサザビーと同様のものを装備。

ビーム・ライフルもサザビーと同じもので銃身が延長されている。

バックパックはヤクト・ドーガのものを装備。

スペック

項目	内容
全高	

頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	